

ダム湖産の天然アユ 新緑に囲まれた名張川を遡上

どくりつぎょうせいほうじんみずしげんきこうきづがわ
独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所が管理する比奈知ダム
で、ダム湖で生育した天然の稚アユが5cm程度に成長し5月に入りダム
湖上流河川へ遡上していることを確認しました。

一般的にアユは河川で産卵し、孵化した仔アユが海で成長し、翌春河川
に戻ってきますが、名張市内を流れる名張川上流にはダムがありダム湖を
海として仔アユが成長し上流の河川に遡上しています。

比奈知ダムではダム完成後1年経過した平成12年頃より、ダム上流河
川で産卵した仔アユがダム湖で成長していることが確認され、生態観測を
続けています。

例年、稚アユの遡上は3月頃から5月にかけてダム湖上流部で見られま
す。

※ 遡上状況の写真を希望される方は、問い合わせ先までご連絡くださ
い。

平成25年5月13日



独立行政法人水資源機構
木津川ダム総合管理所

発表記者クラブ

名張市政記者クラブ

お問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所

比奈知ダム管理所 所長 後藤 ことう

住所：三重県名張市上字熊走り1706

電話：0595-68-7111（代表）

[比奈知ダムの場合]



[確認箇所
ひなち湖上流部]

[遡上する稚アユの群れ]

